

東北地方太平洋沖地震対策・支援本部会議 [31]

および原子力災害特別会議

日時：平成23年4月3日（日）

16時30分～

場所：県庁10階 防災センター

次 第

1 開会

2 議題

- (1) 災害ボランティア（第3班）の活動報告
- (2) 災害ボランティア（第5・6班）の派遣について
- (3) 被災者支援について
- (4) 福島原子力発電所の状況について

災害ボランティア派遣

岩手県陸前高田市社会福祉協議会では、在宅の高齢者をケアする看護師、介護職員等のボランティアを引き続き求めていることから、災害ボランティア登録者で看護師等の有資格者に参加意思の確認を行い、第5班および第6班を下記のとおり現地へ派遣する。

記

- 1 活動期間 第5班 平成23年4月4日(月)～4月8日(金)
(出発4月4日18時、帰福4月8日早朝)
第6班 平成23年4月6日(水)～4月10日(日)
(出発4月6日18時、帰福4月10日早朝)
- 2 活動場所 岩手県陸前高田市広田地区他
- 3 派遣人員 第5班 看護師、介護士等4名、県職員1名
第6班 介護士等6名、県職員1名
- 4 宿泊先 岩手県陸前高田市内の寺(普門寺)
- 5 作業内容 在宅介護の補助、避難所での看護支援

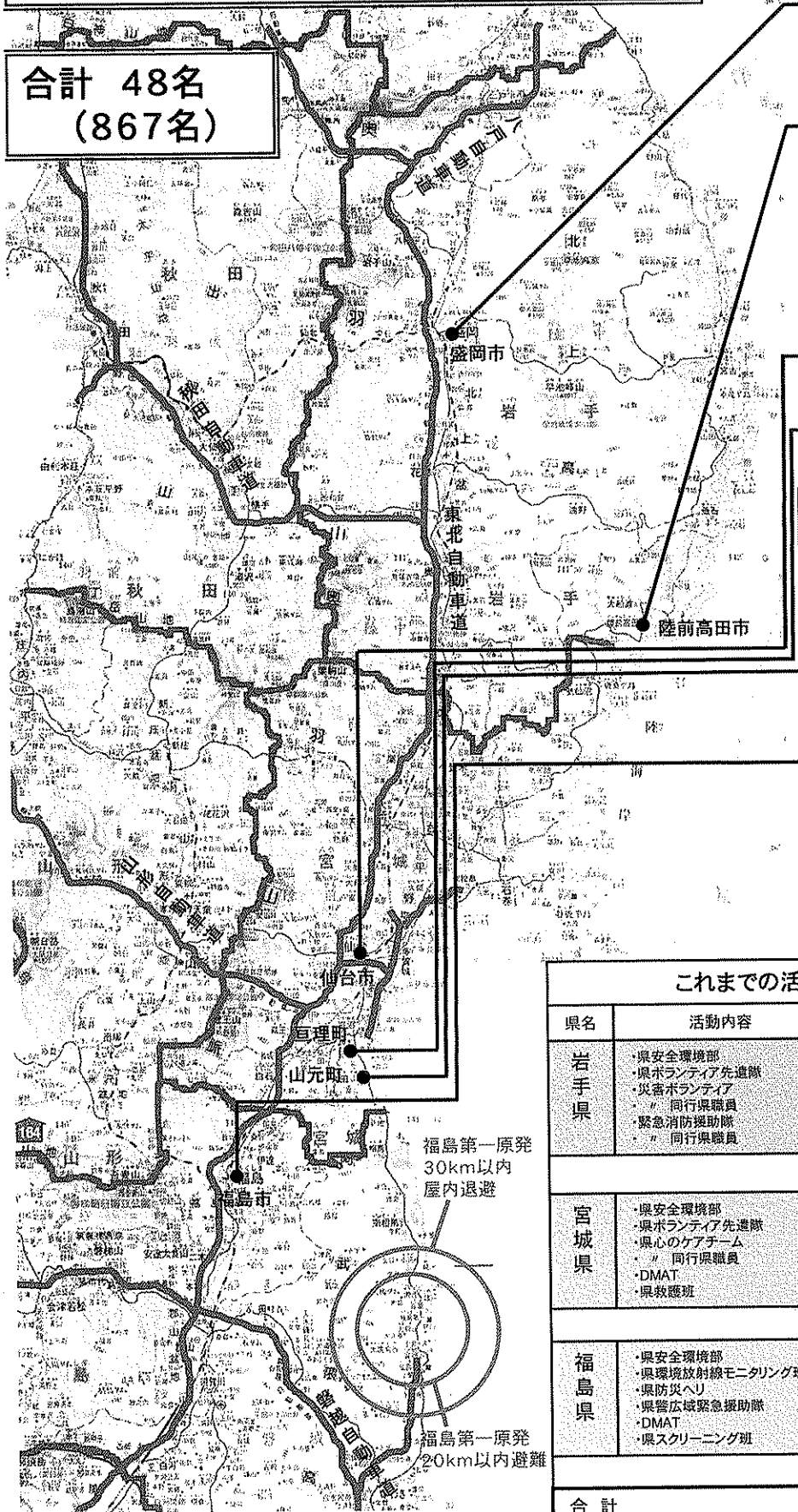
6 行程

日 時				行 程
第5班		第6班		
4月4日 (月)	18:00	4月6日 (水)	18:00	県庁発
4月5日 (火)	7:00	4月7日 (木)	7:00	現地到着(宿泊地→現地) 現地で活動
	17:00		17:00	普門寺泊
4月6日 (水)	8:00- 17:00	4月8日 (金)	8:00- 17:00	現地で活動
4月7日 (木)	8:00- 15:00 16:00	4月9日 (土)	8:00- 15:00 16:00	現地で活動 普門寺発
4月8日 (金)	7:00	4月10日 (日)	7:00	福井着

- 7 その他 食事代、宿泊代等の実費負担(3,000円程度)

派遣活動状況(H23.4.3 7:30現在)

合計 48名
(867名)



岩手県 21名(513)

県安全環境部⑤ 2名
岩手県災害対策本部 4/1~
県ボランティア先遣隊⑤ 2名
陸前高田市 4/1~
災害ボランティア④ 6名
〃 同行県職員④ 1名
陸前高田市 4/3~
日赤救護班⑦ 10名
陸前高田市 4/3~

宮城県 24名(240)

県安全環境部⑥ 2名
宮城県災害対策本部 4/1~
県救護班⑧(済生会病院) 6名
亘理町 4/2~
県健康相談班⑥(健康福祉C、坂井市) 5名
山元町 4/2~
県警広域緊急援助隊③ 9名
宮城県内 3/30~
(社)福井県薬剤師会① 2名
宮城県内 4/1~

福島県 3名(114)

県安全環境部⑥ 3名
福島県災害対策本部 4/1~

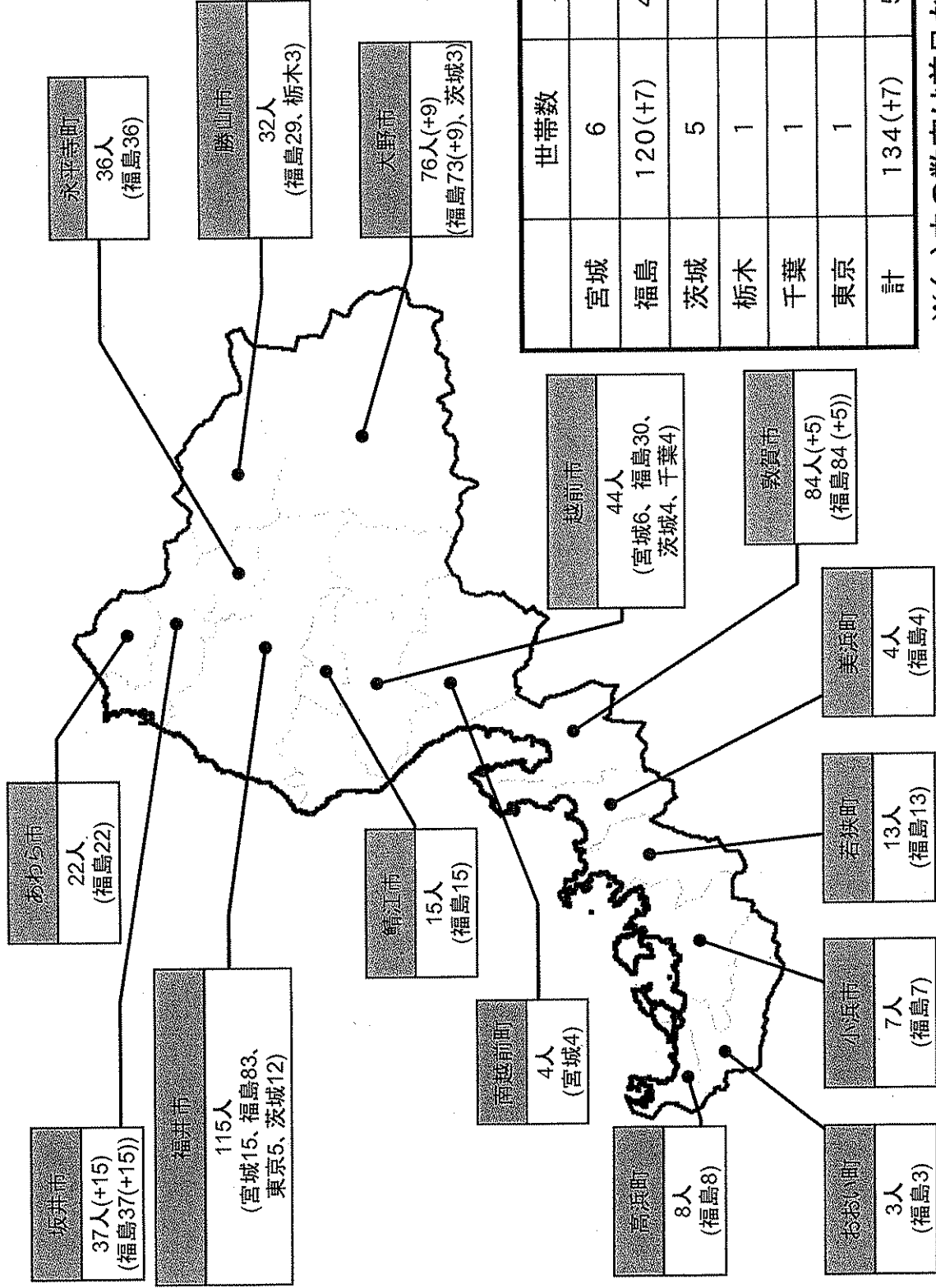
これまでの活動実績(本日の活動者数を含む)

県名	活動内容	活動者数	活動内容	活動者数
岩手県	県安全環境部	(10名)	県警広域緊急援助隊	(20名)
	県ボランティア先遣隊	(10名)	日赤救護班	(61名)
	災害ボランティア	(29名)	福井市給水車(4t)	(24名)
	〃 同行県職員	(4名)	越前市給水車(2t)	(12名)
	緊急消防援助隊	(327名)	鯖江市給水車(2t)	(12名)
	〃 同行県職員	(4名)		
				計 513名
宮城県	県安全環境部	(13名)	県健康相談班	(20名)
	県ボランティア先遣隊	(6名)	県警警備部隊	(62名)
	県心のケアチーム	(10名)	県警広域緊急援助隊	(58名)
	〃 同行県職員	(4名)	下水道被害調査(福井市)	(4名)
	DMAT	(18名)	(社)福井県薬剤師会	(2名)
	県救護班	(43名)		
				計 240名
福島県	県安全環境部	(17名)	福井県医師会救護班(JMAT)	(5名)
	県環境放射線モニタリング班	(8名)	福井県済生会病院支援班	(7名)
	県防災ヘリ	(16名)		
	県警広域緊急援助隊	(29名)		
	DMAT	(17名)		
	県スクリーニング班	(15名)		
				計 114名
合 計				867名

※()の数字は派遣延べ人数、○の数字は派遣回数

避難者受入れ人数

平成23年4月3日9:00現在



※()内の数字は前日からの増減